

よりよい施設生活を目指して

SSKU あした NO 27

療護施設自治会全国ネットワーク

目次

第5回施設と人権シンポジウム特集

参加案内	1
賛同人の方々	2
参加申込ご案内	3
参加申込用紙	4
会場への行き方	5
開催要綱	7
会場周辺図	11

シンポのご案内

今号は第5回「施設と人権シンポジウム」のご案内です。

●5月末には「福祉法」が成立し、平成15年には療護施設の利用も措置から契約へと大きく変わることになりました。それに伴い各種制度も改正されました、されようとしております。すでに、成年後見制度や地域福祉権利擁護制度がこの4月からすでにスタートしております。また、第三者評価により施設のサービスの質の向上をめざす制度や、社協を中心とした人権擁護制度も間もなく始まろうとしております。それだけでなく、療護施設の入退所の条件見直しも近々始まろうとしております。一方、見方を変えれば契約制度移行は地域生活へのチャンスでもあります。●いずれにしても、この新しい時代に向けて、私たちは今、自分の力をつけなくてはなりません。ぜひこのシンポジウムに、職員、利用者問いません、お誘い合わせで参加して下さるようお願いいたします。●また、ポスターも同封いたしましたので、目に付くところに掲示して頂けますようお願いいたします。

第5回「施設と人権」シンポ参加申し込みご案内

「療護施設と人権」シンポジウム・全国交流集会実行委員会

第5回「施設と人権」シンポジウムに参加されるみなさんへ

別紙の開催要綱をまずよくお読みください。

その上で、以下の諸点に注意して申込書にご記入ください。

- 1、参加者が多数の場合には、ご面倒ですが、申込書をコピーしてご記入ください。
- 2、介護者ではない健常者の方は宿泊費については、6500円（宿泊費の実費）となりますので、ご了承ください。
- 3、締め切り 7月末日までに 郵送または、ファックスにて送付してください。
- 4、代金につきましては、7月末日までに、同封の郵便振替にて、依頼人の欄に必要事項をご記入の上、事前に納入してください。

・資料代	3,500円	
・懇親会費	3,000円	(飲食費込み)
・宿泊代	5,000円	(1人1泊、素泊まり)
※介助者でない健常者は、6,500円		
・1日目朝食代(9日)	1,200円	(和洋バイキング)
・1日目昼食代(9日)	1,000円	(弁当)
・1日目夕食代(9日)	は上記懇親会費に含まれます。	
・2日目朝食代(10日)	1,200円	(和洋バイキング)

★以上の料金について合計した金額を郵便振替にてお送りください。

- 5、問い合わせ先：「療護施設と人権」シンポジウム・全国交流集会実行委員会 事務局

自立生活センター・MY-DO～まいど～(担当；池田)
〒558-0002 大阪市住吉区长居西1-9-12
電話 06-6609-3133
ファックス 06-6609-3210
携帯電話 090-1075-0564
E mail cil-mydo@jasmine.ocn.ne.jp
郵便振替口座番号 00920-6-156930
郵便振替口座名義 全国シンポ実行委員会

第5回「療護施設と人権」シンポジウム・全国交流集会の開催要綱

1. 集会名称

第5回「療護施設と人権」シンポジウム・全国交流集会
(略称：第5回「施設と人権」シンポ)
テーマ 「どないすんねん、施設の生活!？」

2. 開催目的

- ・介護保険～社会福祉基礎構造改革によって施設利用者の生活がどのように変化するか。それに対応した療護施設の今後のあり方について研究・検討を進める。
- ・QOL向上、権利擁護、地域自立支援の推進とそれを保障する制度などのあり方に関する交流・研究を行い、課題の整理を行う。
- ・全国の施設で取り組まれている先進的な事例の情報交換を行い、利用者の生活を豊かにしていくことに役立てる。特に地域との連携のあり方について全国の事例を紹介し、地域から施設へのアプローチの仕方を模索する。
- ・施設利用者、職員をはじめ協力者、支援者のネットワークづくりを進める。

3. 開催日時

- ・2000年9月9日(土)～10日(日) (一泊二日)
9日(土) 13:00～21:00 10日(日) 9:30～12:15
※9日(土)の11～12時に自治会ネットと職員ネットの総会を行います。

4. 開催場所(宿泊及び会場)

ホテル アウィーナ大阪
大阪市天王寺区石ヶ辻町19番12号 (TEL 06-6772-1441)

5. プログラム

◇1日目 9月 9日(土)

10:00 受付開始

11:00 自治会ネット総会・職員ネット総会

12:00 昼食・休憩

<第1部>

13:00 全体会

- ・開会挨拶(主催者=実行委員長挨拶)
- ・来賓挨拶(大阪府・大阪市)
- ・記念講演

講師:石渡 和実氏(東洋英和女学院助教授・湘南ふくしねっとオンブズ委員)

※社会福祉基礎構造改革など入所施設を取りまく状況とオンブズマン制度のあり方やエンパワーメントにむけた取り組みについて

14:15 休憩

<第2部>

14:30 分科会 (途中休憩30分)

- ・第一分科会 【テーマ】「施設の生活を豊かにしていこう」

施設のQOL向上や利用者のエンパワーメントに向けたすすんだ取り組みを紹介していただき、利用者と支援者の側それぞれの課題を一緒に考えていきます。施設のQOL向上は施設だけでは困難で、地域とのかかわりの中で求めていく必要があります。しかし、社会資源が整備されていない地域も多くあり、どのようにしていけばよいか考えていきます。

前半は個別支援計画作成にむけた課題を、後半は利用者自身によるQOL向上にむけた課題を考えていきたいと思えます。その際、安全・管理の問題と個別のニーズの実現とのギャップを、どのように考えていったらよいかも合わせて議論していきます。

- ・第二分科会 【テーマ】「どんどん外に出ていこう」

施設から離れて、自分の時間を好きなように過ごすことができる外出は、何にもまして楽しみなものです。また、街に出ていろいろな人と出会い、様々な情報を得たり、いろいろな経験をする機会ともなります。しかし、まだまだ施設では外出が思うように出来ない状況があります。そんな中で、利用者が中心となって外出を拡大していくために、様々な取り組みが行われています。

本分科会では、制度利用、社会資源の利用、施設独自の取り組みなど、各地の外出拡大にむけた実践報告を受けながら、外出について考えていきたいと思えます。

- ・第三分科会 【テーマ】「地域サービスの利用を進めよう」

障害者の地域での自立生活を実現しようとする取り組みが、当事者の手で進められてきています。全国各地に自立生活センターが生まれ、また、当事者同士が協力しあって自立生活するグループホーム等の取り組みが進められています。

この分科会では、そうした自立生活センターでの自立生活プログラム等の取り組みや、グループホームでの生活、体験自立の取り組みの様子を報告していただき、施設利用者が地域で自立生活していくにあたっての課題について考えていきたいと

思います。

・第四分科会 【テーマ】「施設利用者の権利を確立しよう」

この間、施設の生活状況を変えていこうとする施設QOL向上の取り組みが進められてきています。

社会福祉基礎構造改革の中では「措置制度から契約制への移行」が打ち出され、利用者の選択と権利が唱えられてきています。しかし、はたして施設において本当の意味での選択や権利が保障されるのでしょうか。

今、新しい福祉の仕組みとして、施設ガイドラインやオンブズマン制度が、国・厚生省や各自治体においても作られようとしています。特に当事者の視点から制度の意義及びその課題を明らかにしていきます。

<第3部>

18:30 懇親会 ～夕食をとりながらテーブル交流会

20:30 1日目終了

◇2日目 9月10日(日)

9:00 受付開始

<第4部>

9:30 全体会

テーマ「施設の生活をもっと豊かにしていこう！」

前日の各分科会報告を交えてそれぞれのテーマに沿って報告して頂きます(各25分)

第一分科会 「施設生活をもっと豊かにしていこう」

第二分科会 「外出をどんどん進めよう」

第三分科会 「地域サービスの利用を進めよう」

第四分科会 「施設利用者の権利を確立しよう」

・当事者からのメッセージ

・職員ネットからのメッセージ ～全国療護施設QOL研究・職員ネットワーク

・行政からのメッセージ

12:00 閉会挨拶

12:15 閉会

6. 参加費

- ・資料代 3,500円
 - ・懇親会費 3,000円(飲食費込み)
 - ・宿泊代 一人一泊 5,000円(寮泊まり)
- ※健常者単独での宿泊は、6,500円です。

- ※・1日目朝食は、1,200円
- ・1日目昼食は、1,000円(弁当)
 - ・1日目夕食は、懇親会参加費(3,000円)
 - ・2日目朝食は、1,200円(和洋バイキング)
 - ・2日目昼食は、なし(各自で)

7. 実施体制

主催：「療護施設と人権」シンポジウム・全国交流集会実行委員会
実行委員長＝星 忠夫(千里みおつくしの杜くりのみ寮 利用者)

実行委員会構成団体：

療護施設自治会全国ネットワーク
全国療護施設QOL研究・職員ネットワーク
全国療護施設生活調査委員会
障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議(障大連)
ライフ・ネットワーク
自立生活センター・MY-DO～まいど～

協賛：全国自立生活センター協議会(JIL)
DPI(障害者インターナショナル)日本会議
障害者の生活保障を要求する連絡会(障害連)
自治労社会福祉評議会
自治労大阪府本部
自治労府職
自治労府職福祉支部

後援：大阪府・大阪市

連絡先(現地事務局)：自立生活センター・MY-DO～まいど～(担当；池田)

〒558-0002 大阪市住吉区长居西1-9-12

電話 06-6609-3133

ファクス 06-6609-3210

Email cil-mydo@jasmine.ocn.ne.jp

第5回「療護施設と人権」シンポジウム・全国交流集会

賛同人の方々 (6/15日現在)

(※敬称は略させて頂きました)

赤塚 光子

(立教大学コミュニティ福祉学部)

池田 直樹 (弁護士)

石川 宗二 (たまも園利用者)

石川 和子 (三恵ホーム居住者)

石渡和実

(東洋英和女学院大学人間科学部)

一番ヶ瀬 康子

(長崎純心大学人文学部)

茨木 尚子 (明治学院大学社会学部)

今井 亨 (わらしべ園・施設長)

岩崎 京子 (東京都清瀬療護園)

大賀 重太郎

大塚 隆二

(社会福祉法人 まりも会 理事長)

岡部 卓

(東京都立大学人文学部社会福祉学科)

川村 邦彦 (共栄短期大学)

河野 正輝

(九州大学大学院法学研究科)

北真 利弘 (石蔭の会)

桐沢 正弘

児玉 勇二 (弁護士)

後藤 基泰

(自立生活センターおおさかひがし)

今野 光信 (東京都清瀬療護園)

坂本 和雄 (よこはまライズ)

笹沼 弘志 (静岡大学教育部)

杉本 章

(賢明女子学院短期大学福祉学科)

高橋 正彦 (東京都清瀬療護園)

高山 直樹

(泉短期大学児童福祉学科)

滝野澤 直子 (社会福祉士)

立岩 真也

(信州大学医療技術短期大学)

谷川 公延

千葉 和雄 (真生園)

中條 義雄

(ピアネットワーク・香川代表)

長瀬 修

(障害コミュニケーション研究所)

中村 稔 (水平線 施設長)

野村 和志

柗崎 京子 (共栄短期大学)

越澤 孝 (元施設利用者)

堀内 勇 (元施設利用者)

本名 靖

(東海大学健康科学部社会福祉学科)

三ツ木 任一 (放送大学)

松本 銀治 (ひまわりの会 会長)

森田 俊朗 (四天王寺悲田院)

太細 正士

札幌山の手リハビリセンター

がんばる会

佐久療護園 居住者の会

島根県立厚生センター

青雲寮利用者自治会

自立生活センター・ナビ (大阪)

真生園内 利用者自治会 真保会

たまも園 自治会 青空

たまも園 サークルやすらぎ

丹沢レジデンシャルホーム 自治会

東京都清瀬療護園 自治会

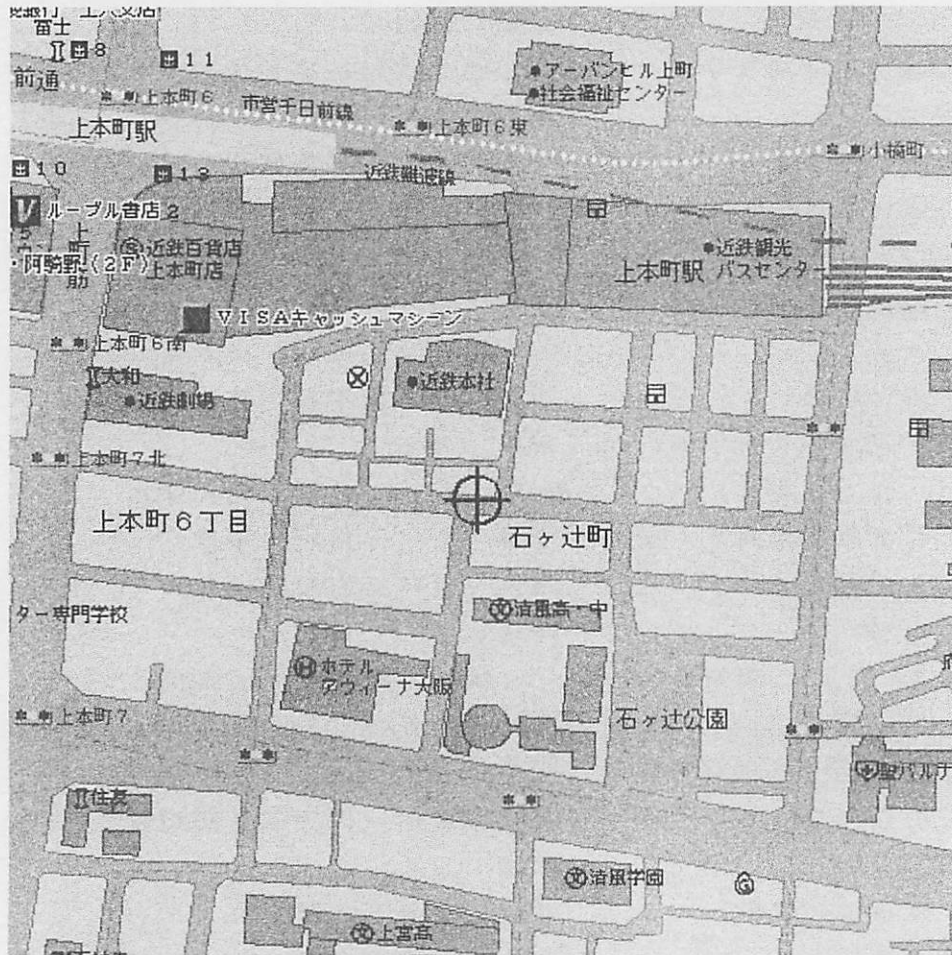
東京都多摩療護園 自治会

東京都日野療護園 自治会

長崎県立コーン

入所者 自治会「ひまわりの会」

会場周辺図



マピオン日本地図
<http://www.mapion.co.jp/html>
 を使わせていただきました

療護施設自治会全国ネットワーク機関誌『あした』No 27

編集者：『療護施設自治会全国ネットワーク』事務局

連絡先：〒204-0023 東京都清瀬市竹丘3-1-7

東京都清瀬療護 山科賢一 気付

TEL. 0424-93-3235 (施設) FAX. 0424-93-3234 (施設)

E-mail kiyose@din.or.jp (施設)

郵便振替：

『療護施設自治会全国ネットワーク』00180-0-715838

発行所

東京都世田谷区砧6の26の21
 障害者団体定期刊行物協会
 定価1000円

療護施設自治会全国ネットワーク

第5回「施設と人権」

シンポ・全国交流集会

～どないすんねん、施設の生活～

主催：「施設と人権」シンポ実行委員会



2年に1度全国の施設から入居者が集まる「施設と人権」シンポ・全国交流集会をはじめて大阪で開催します。これからの施設について一緒に考えましょう！
施設入居者や職員のみなさんの参加を待っています！

【日時と内容】

★9月9日(土)

午後 1:00～ 記念講演 石渡 和実さん(東洋英和女学院助教授・湘南ふくしねっとオンブズ委員)

午後 2:30～ 分科会 ①「施設の生活を豊かにしていこう」 ②「どんどん外に出ていこう」
③「地域サービスの利用を進めよう」 ④「施設利用者の権利を確立しよう」

◆全国各地の施設・入居者の取り組みや地域自立についての紹介をします

また、参加者のみなさんからの質問や意見交流をする時間もあります

午後 6:30～ 懇親会 夕食をとりながら交流会をします

★9月10日(日)

午前 9:30～ 全体会「施設の生活をもっと豊かにしていこう！」 前日の各分科会報告などをします

午後 12:15 閉会

【場所】(会場と宿泊)

ホテル アウィーナ大阪 最寄り駅：近鉄電車大阪線 上本町駅

【参加費】

①資料代 3,500円 ②昼食代(9日のみ) 1,000円 ③懇親会費(夕食代込み) 3,000円
③宿泊代 1人1泊 5,000円(健全者が単独で宿泊の場合は1泊6,500円)
④朝食代(ホテルの朝食バイキング利用の場合) 1,200円

【参加申し込み】 参加申し込み書に記入して下の連絡先まで送ってください(7月末締め切り)

連絡先

自立生活センター・MY-DO～まいど～(担当：池田)

〒558-0002 大阪市住吉区長居西1-9-12

電話 06-6609-3133/ファックス 06-6609-3210

E-mail cil-mydo@jasmine.ocn.ne.jp

また、何かわからない事などがあれば
お気軽にお問い合わせくださいね！



第五回「施設と人権」シンポ会場への行き方

【会場】ホテル アウイーナ大阪

〒543-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町19番12号

電話 06-6772-1441 (代)

【新幹線利用の場合】… 地下鉄御堂筋線に乗り「難波駅」下車
(新大阪駅から約40分) 近鉄電車に乗り換え「上本町駅」下車 (徒歩3分)

【関西空港利用の場合】…①南海電車(ラピード)に乗り、「難波駅」下車
(約50分) 近鉄電車に乗り換え「上本町駅」下車 (徒歩3分)
②JR関空快速に乗り、「天王寺駅」下車
地下鉄御堂筋線に乗り換え「難波駅」下車
近鉄電車に乗り換え「上本町駅」下車 (徒歩3分)

【大阪空港利用の場合】… 大阪モノレールに乗り「千里中央駅」下車
(約30分) 地下鉄御堂筋線に乗り換え「難波駅」下車
近鉄電車に乗り換え「上本町駅」下車 (徒歩3分)

※()内の所用時間は、ホテルの案内パンフの記述です

※地下鉄御堂筋線「難波駅」より近鉄電車への乗り換えは、徒歩7～8分かかります

※南海「難波駅」より近鉄電車への乗り換えは、徒歩10～12分かかります

※大阪モノレール「千里中央駅」から地下鉄御堂筋線への乗り換えは、千里セルシーというショッピングセンターのエレベーターを利用して地下に降りると便利です。

※近鉄電車「上本町駅」には、当日道案内係員を配置します

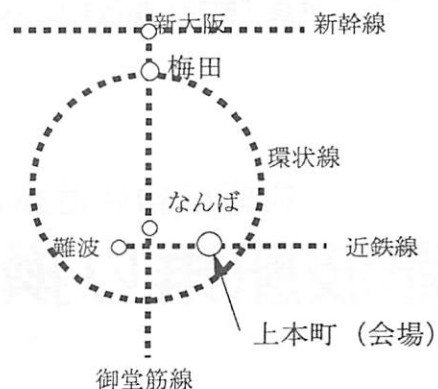
※当日、行き方に関して分からないことがありましたら、以下に問い合わせ下さい

携帯電話 090-1075-0564

【会場付近案内図】

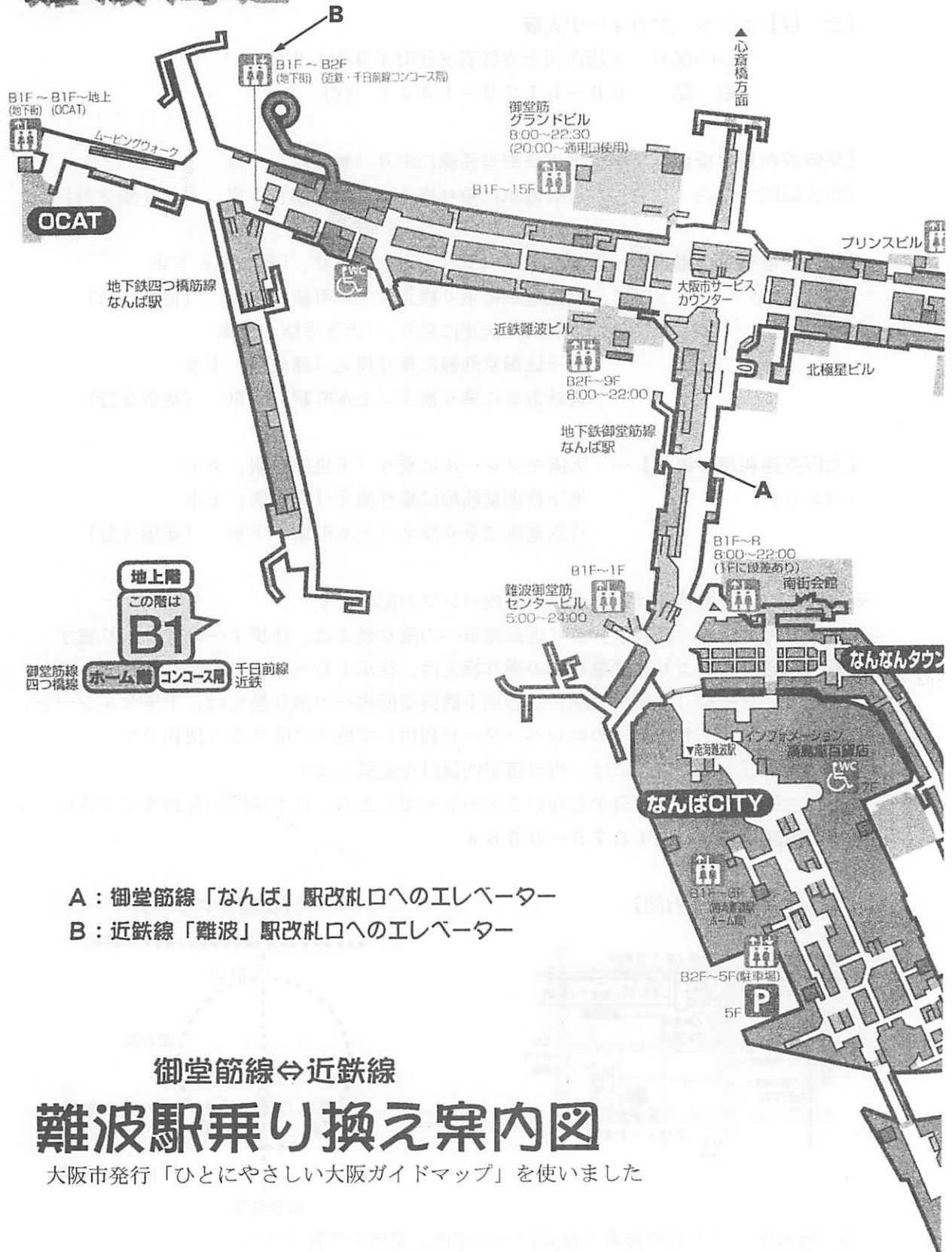


【交通アクセス】



※「難波駅」での近鉄線乗り換えについては、裏面をご覧ください

難波周辺



A: 御堂筋線「なんば」駅改札口へのエレベーター
B: 近鉄線「難波」駅改札口へのエレベーター

御堂筋線⇄近鉄線

難波駅乗り換え案内図

大阪市発行「ひとにやさしい大阪ガイドマップ」を使用しました

2000年9月9～10日 第5回「施設と人権」シンポジウム参加申し込み書

氏名	(ふりがな) _____		性別 男 ・ 女
			障害者 ・ 健常者
住所	〒 _____ Tel _____		
利用施設名 または勤務先	〒 _____ Tel _____		
介助者	氏名	(ふりがな) _____	性別 男 ・ 女
	住所	〒 _____ Tel _____	
参加希望	<p>【9月9日(土)】</p> <p>() 自治会ネット総会 () 職員ネット総会 <いずれかに○></p> <p>() 特別講演</p> <p>分科会<いずれかに○></p> <p>() 第1分科会 () 第2分科会 () 第3分科会 () 第4分科会</p> <p>() 懇親会</p> <p>【9月10日(日)】</p> <p>() 全体会</p>		
食事希望	9月9日 昼食 不要 / 要 () 名分		
	※夕食は懇親会での食事になります。		
宿泊	9月10日 朝食 不要 / 要 () 名分		
	<p>9日 不要 / 必要 () 名分</p> <p>希望: ツイン () 室、 シングル () 室</p> <p>★前日の8日や終了日の10日の宿泊を希望する方、また、全室洋室を用意しておりますが、和室でなければならない方はその旨をご記入ください。</p>		
名簿の公表	公表可 公表不可		
実行委員会への要望等:			